

COPY FOR MEMBERS

To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT 2790
2010-11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 9



地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー会長
Ray Klingensmith

■ガバナー事務所
〒288-0041
銚子市中央町13-2 ヤシオビル3F
TEL 0479-26-3380
FAX 0479-25-6665
E-mail 10-11gov@rid2790.jp
URL <http://www.rid2790.jp>

「ローターアクトに ノイジーな環境を」

RI第2790地区
ガバナー

織田吉郎



小学生時代の思い出は鮮明に焼き付いているものです。私は東京中野に暮らしていましたが家にはいろいろな人々がやってきました。ゴムひも売りのおじさんや「会社が倒産した」という万年筆売りのおじさんなどを玄関の上り框に腰掛けさせないために怖い思いをしながらやり取りをしたものです。また、獅子舞や虚無僧などは1人で留守番をしている時に来ると本当に困りました。傷痍軍人には大切な小遣いをあげるべきか悩みました。当時は混沌とした社会の中に正体不明の人々がいっぱいいて、そんな社会の中で子供たちは対応力を身につけていったのです。それに比べて今、変な人が来ることはまずありません。あるとしたら新興宗教の布教活動ぐらいで、断るとおとなしく引き下がります。

子供たちは今、予期せぬ出来事はほとんど起きないマニュアル社会に生きています。こうした社会は、世の中にはいろいろな人がいていろいろな知識や知恵を持っているのだから他人とつながりあうことによって自分の弱点を補ってもらったり、逆に自分も何かを提供することでコラボレーションしてゆくのだ…という感覚が育ちづらい社会です。また、社会全般としても異なる人を結びつけることで力を出させるということをプロモートする力が弱くなっています。今の社会環境は一人一人の専門領域を「磨く」ことにかけては優れているのですが「連携」ということになると途端に透明感を失ってしまいます。ローターアクトはこうした安定したマニュアル社会の中であって、クラブ内にあえて多様で混沌としてノイジーな環境を作ることが彼らの問題解決能力を開発してゆくことにつながってゆくのだと考えます。

今のアクトには予定調和的静けさが漂っています。ロータリアンは彼等にひたすら好青年像を求めてはいないでしょうか。若い時、過激に「噴火」するエネルギーを持った人の方が年齢を重ねて丸くなった時に味わい深い熟成を見せる…私達が同窓会等で経験することです。

スタイル（様式）を磨こう

今、世界で最も影響力のある思想家の1人といわれ地球環境白書をまとめたレスター・ブラウン氏は次のように言っています。「農業革命には数千年がかかった。工業革命には数世紀がかかった。これに対して環境革命に与えられている時間は概ね数十年しかない。この短い間に地球上の全員で成功を勝取るか全員で敗退するか、どちらかを定めることになる」。

環境に関する様々な図書を読み進めてゆくにしたがってこのレスター・ブラウン氏の話が真実味を帯びてきます。

環境革命の中心的課題は地球人口の抑制です。

今、地球上では人口爆発がとまりません。毎日22万人の都市が誕生している、それは毎年8,000万人の大国家が1つずつできているのと同じです。地球上の人口は現在69億人、第2次大戦後は25億人だったのですからわずか65年で44億人を上積みして今なお止まるところを知りません。国連はあと40年で91.5億人になるだろうと予測していますが、これは地球上で生存できる人類のキャパシティの上限値だという研究者もいます。

地球人口の抑制が人類につきつけられた待たなしの課題であることは誰もが認めるところです。では私達はこの課題に対してどう向き合えばよいのでしょうか。

人口増加と識字率の低さの関係を調べてみると興味深いデータを見つけることができます。人口増加率の高い国というのは産油国と識字率の低い国の2種類にわかれるのです。産油国の識字率は平均90%近いのですが、例外的に人口増加率も高く「宗教」と「経済の安定」が人口増加に結びついていることが推測されます。これら産油国を除く人口増加率の高い国を上位から20カ国ピックアップするとそれらの国々の識字率の平均は49.2%にすぎません。

また、15歳以上の非識字者は地球上に約8億人いて、そのうち68%（5億4,000万人）がアジア人、そして人口急増の主たる舞台もまたアジアなのです。

今私たちがなすべきことは、アジア地域の識字率を高め人口増加を抑制する手伝いをすることです。「識字率向上」をロータリーでは「人道支援」という視点で捉えています。むしろ切迫している「人口爆発＝地球環境問題」という視点で私たち自身に直接かかわる問題として取り組むべき課題なのです。

今1つ、地球の人口爆発に対して私達がすぐにでも対応してゆかねばならないことは飽食からの脱却です。日本人は今食糧の約20%を廃棄しています。日本の人口は1億2,000万人ですからその20%にあたる2,400万人分の食糧を捨てていることになります。地球上で生産される食糧は限られていますから“金で買ったものなのだからどうしようが日本の勝手”というわけにはゆきません。まずこの2,400万人分の食糧を輸入しない努力が必要となります。地球上で1年に餓死する人は2,000万人といわれています。まず私達が「摂取」する以上の「消費」をしないこと。「消費」したものは必ず「摂取」する運動を展開してゆくことです。

“小さな地球の中で限られた資源を分かち合いながら人類が共存してゆくこと”そのためには“欲望を制御する”ことをロータリアンは身をもって実践する先兵となるべきときが来ているのです。



ラタクル氏と一緒



ガバナー・エレクトは、ガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）と国際協議会に全日程出席する義務があります。クラブ会長エレクトには、会長エレクト研修セミナーと地区協議会に出席する義務がありますが、それと同じ義務です。

GETSは、昨年9月と11月に開催されました。国際協議会は、1月17日から21日迄の日程で開催されました。GETSで日本の34の地区のガバナー・エレクト（GE）に始めてお会いしましたが、今回の国際協議会では日程が長いこともあり、GE同士がすっかり近づきになりました。先輩のPast・ガバナーの皆様が、同期ガバナーは一生の宝物だと言われていますが、全くその通りだと感じました。

国際協議会では、8回の本会議と11回のグループ討論（セッション）がありました。配偶者のプログラムも有り、夫婦共々ロータリーを大いに楽しんで参りました。

国際協議会のハイライトは、RI会長エレクトが第1回本会議で発表する次年度RIテーマでした。会長エレクトのカルヤン・バネルジー氏（インド、グラジャラート州）は、「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」と、次年度のテーマを発表しました。全世界の532地区のガバナー・エレクト夫婦と新旧のRI会長やRI理事、SAAその他役員を含めると、1,200名位の人達が出席していたと思われませんが、全員が立ち上がり大きな拍手が鳴り止みませんでした。

カルヤン・バネルジー氏は、「深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを理解して頂きたいのです。」と話されました。

博愛という言葉が辞書で引いてみますと、すべての人を広く平等に愛する、とあります。ロータリーの奉仕の精神そのものではないでしょうか。私たちは、ロータリーの奉仕の精神を広げて行かなければならないと思います。

国際協議会の会場のホテルには、1月16日の日曜日に到着しました。ホテルの玄関に黒田RI理事、近藤RI理事、3名の研修リーダーの他に、ビチャイ・ラタクル元RI会長も出迎えてくれました。ビチャイ・ラタクル氏は、昨年11月の地区大会で感動的な講演をして頂きましたが、日本の我々一行をわざわざ出迎えて頂き、感動しました。その2日後の晩餐会で一緒にすることが出来、記念写真を写して頂きました。

以前、ロータリーを楽しもう、というRIテーマがありました。私は、このテーマはロータリー・クラブですから、ロータリーを語り合って、その過程がロータリーを楽しむということだと思っています。国際協議会は、毎日9時から本会議が始まり、21時から22時まで日程が組まれています。これらの日程をこなして行くわけですが、ロータリーに関する話しを毎日続けます。本会議ではロータリーに関する様々な講演がありました。グループ討論では、34名の日本人のGEが、2組に分けられて討論します。組み合わせはその都度変わり、最終的には全員のGEと一緒にできるように組まれています。そこで様々なテーマに沿って討論します。ロータリーを大いに楽しむことが出来ました。

11回のセッションの中に、ガバナー年度に何を重点にしますか、というのがありました。多くのGEが会員増強を挙げていました。私も、会員増強と会員の研修に特に力を入れたいと思います。会員増強の必要性は、皆さん充分感じておられることですが、なかなか増強に繋がらないのが現状のようです。クラブの例会で、クラブ会長が率先してロータリーについて語って頂きたいと思います。クラブの会員の皆さんに、ロータリーを楽しみ、より理解して頂き、クラブの発展につなげて頂きたいと思います。次年度1年間、どうぞ宜しくお願い致します。

初期ロータリーで最初の国際奉仕に類する活動が行われたのは、1914年第一次世界大戦の頃からといわれ、アメリカからヨーロッパに出兵したロータリアンの子弟をイギリスのロータリアン家庭がホストしたり、アメリカ・イギリス・アイルランド・カナダのクラブによってヨーロッパ各地の避難民への物資補給や疾病兵の慰問や終戦で復員してくる軍人に対するボランティア活動が行われたという事です。

1969-70年以降地区では、ネパールへ医療基金援助の為寄付金寄贈（千葉東）、東パキスタン災害への義損金、ペルー地震被災地へ見舞金を送る活動をはじめ、マニラ水害、ホンジュラスのハリケーン被害、フィリピンバターン市へ、レントゲン車の寄贈等様々な支援活動を実施していました。

1985-86年度、我孫子RCの星野邦夫医師が個人奉仕によるハンセン氏病撲滅活動に端を発してから始まった当地区のWCS活動、星野医師はセブ州マンドゥエー市にある国立ライ療養所に勤務、26年前地区WCS支援団が結成され、星野医師の支援とRI 3860地区の視察を兼ね地区として初の支援視察団がフィリピンに派遣されました。以降、支援視察は毎年実施される一方、時には第3360地区タイ国内、第3220地区スリランカ或いはインドネシア等国と地域に支援を実施してきました。

WCSプロジェクトには人道的性格があり、2カ国以上のロータリアンの参加と参加国のひとつがプロジェクトの実施地を含んでいる事が条件であって、ロータリーだからこその奉仕活動だといえます。

例えば、世界の極端な貧困の解消、識字率向上、教育、医療、水保全これらのプロジェクトを推進してきました。また、2006-07年度よりフィリピン以外の国として、ベトナム社会主義共和国での学校建設プロジェクトやズオンサ小学校への教育備品の支援を実施したところです。

本年委員会は、こうした過去の支援実績をもとにその効果や各クラブ単独支援の状況をまと

め、2790地区における今後の支援活動について検討すべく、7月24日ホテルグリーンタワー千葉にて195名の参加をいただき、セミナーを開催。更に、8月29日には浦安ブライトンホテルを会場として、クラブ国際奉仕委員長及びWCS委員長を対象に、各クラブ単独支援について協議をいただき、活動の目的、方法、考え方、問題点等抽出する形で会議を開催致しました。

一方、地区内クラブ単独支援については、例えば、袖ヶ浦RCのチュニジア、口唇裂手術支援、千葉北RCもパグアサRCとの同様プロジェクトの支援、千葉RCのセントラルダバオRCとの小学校トイレ設置事業。勝浦RCでは、ネパール・サビング村にある小学校の増築・トイレの設置・パソコン寄贈。習志野中央RCではセブフェンテRCに消防車と救急車他諸々の支援を続けています。

更に市川東RCは台北市北投RCとの4間でマッチンググラントの約束を交わし、インド北部ラダックへ医療医師団を派遣、医療活動をする団体に援助資金を寄付しています。そして館山ベイRCの孤児院への古着の提供、習志野RCのディケアハウス並びに未就学児童の預かり施設の改善と運営、小児癌患者が家族と暮らす宿泊施設の増設、職業訓練センターの建設支援。茂原RCでは屏東東RCとの間で子宮頸がん検診率向上を図る運動に協力、メディアを通しての呼びかけ等実施しています。他にも船橋東RCのように寄贈済み救急車に付帯設備の心臓再生装置の設置やジャッキを寄贈、本年モンゴルでの支援活動を実施しています。RIは2010年11月の会合で、2011年6月30日をもってWCSプログラムを廃止し、地区に於いては国際奉仕プロジェクト委員会として活動を行うとの事です。ご紹介した以外にも地区内クラブの単独支援は数多くあります。今後は地区内クラブ同士の連携を更に深め、より多くのクラブが参加して支援活動の輪を広げていただきたいと期待しています。

広報・IT委員会だより

3月21日(祝日)「青少年による環境をテーマとする模擬国連」開催

今年度、はじめての試みとして3月21日(祝日)模擬国連会議が開催されます。

模擬国連会議は、青少年に国際理解と環境問題に積極的に取り組む機会を作ろうという「新世代のための会議」です。

当日は青少年の代表が10カ国の大使になり、国の代表として「国連」での会議を行います。参加者は、高校や大学の代表、青少年交換候補生やOB、ローターアクト、インターアクトたちで、当日までにそれぞれ担当する各国の現状を理解し、その国の社会事情や環境政策について意見を述べ参加国の支持を取り付けるべく工夫を致します。

会議の様様を肌で感じて頂く為に多くの皆様のご来場をお待ちしております。

テーマ 「地球温暖化防止」

場所 千葉・京葉銀行文化プラザ 6F

日時 3月21日(祝日) 13:00~17:00 (12:30開場)

当日の様様は、千葉テレビにて3月28日(月)22時より30分の特別番組にて放映致します。

ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会協力で千葉市より地区へ感謝状

昨年、37年振りに開催されました、第65回ゆめ半島千葉国体・第10回ゆめ半島千葉大会への協力団体として、織田ガバナー(当日代理出席地区広報・IT内貴委員長)に熊谷千葉市長より感謝状が送られました。

地区広報・IT委員会はJR千葉駅前に国体・千葉大会へのモニュメントを作成し、県民への関心を盛り立てました。



☆☆☆ 国際大会のご案内 ニューオリンズ ☆☆☆

日 程：2011年5月21～25日
場 所：アメリカ ニューオリンズ
登録方法：次の3つのいずれかで
1 オンライン www.rotary.org
2 F A X +1-847-866-3064
3 郵 送 Rotary International
14244 Collections Center Dr.
Chicago, IL60693 U S A

早期登録：登録料が割引になります。
2011年3月31日まで……US\$340
4月1日以降……US\$380

是非、各クラブでご検討して頂き、多数の会員の皆様からの参加を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



国際大会地区推進委員長 宮崎 裕光

行 事 予 定 (3月)

- 5日(土) 米山奨学生歓送会(予定)
- 12日(土) 【クラブ周年行事】鴨川ロータリークラブ創立50周年
- 13日(日) 世界ローターアクト週間
- 21日(月) 青少年による環境をテーマとする「模擬国連」 京葉銀行文化プラザ 10:00～17:00
- 27日(日) 会長エレクト研修セミナー ホテルニューオータニ幕張

文 庫 通 信 (281号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

～ ガバナー月信より～

- ◎「RI 会長代理挨拶・RI 現況報告」 ビチャイ・ラタクル 2010 1p (D.2660)
- ◎「“THE POWER OF ONE” のいわれ」 渡辺好政 2010 3p (D.2500)
- ◎「クラブを活性化し、未来への夢を持とう！(RI長期計画とクラブ活性化)」 南園義一 2010 22p (D.2780)
- ◎「水・保健と飢餓・識字率向上の青森県版を作ろう」 黒田正宏 2010 6p (D.2830)
- ◎「ロータリーの目指すもの」 藤川享胤 2010 9p (D.2550)
- ◎「地区リーダーの皆様へ」 山本茂生 2010 5p (D.2690)
- ◎「中国の教育現場でロータリーの精神を」 金 美林 2010 5p (D.2640)
- ◎「日韓によせるロータリーの希い」 2010 5p (D.2780)

【上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)】

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/> 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名
山本 忠雄	市川東 RC
黒川 治雄	富津 RC
細川 純	新千葉 RC
井上 喜雄	新千葉 RC

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)

氏名	クラブ名	
阿多 真人	市川東 RC	1 回目
大津 公男	新千葉 RC	1 回目
宮内 龍雄	銚子 RC	1 回目
川口 茂	八日市場 RC	1 回目
粟田 壮一	八日市場 RC	1 回目
鈴木 勝彦	八日市場 RC	1 回目

年次寄付 (ベネファクター)

氏名	クラブ名	
石渡 靖彦	新千葉 RC	1 回目
鵜澤 仁智	八日市場 RC	1 回目

米山記念奨学会寄付

氏名	クラブ名	
永井 幸喜	新千葉 RC	80 回目
長島 洋三	市川東 RC	13 回目
大門 忠兵衛	旭 RC	5 回目
鈴木 和男	新千葉 RC	3 回目
森 正利	市原中央 RC	2 回目
廣田 利夫	市原東 RC	2 回目
伊東 功	銚子 RC	1 回目
五頭 秀峰	八日市場 RC	1 回目
江波戸 達郎	八日市場 RC	1 回目
井上 峰夫	八日市場 RC	1 回目
中山 忠三	市原東 RC	1 回目



新ロータリアン (敬称略)

 大内 誠一 (習志野 RC) ビルメンテナンス 12月22日入会	 有水 正博 (成田コスモポリタン RC) 国際旅客 1月5日入会	 秋元 純一 (八日市場 RC) 銀行業 1月18日入会	 山田 誠 (新千葉 RC) 装身具小売 1月19日入会	 天谷 武 (木更津東 RC) 鉄鋼業 1月19日入会
 佐久間崇夫 (木更津東 RC) 建設業 1月19日入会	 宮内 孝二 (千葉幕張 RC) 宴会場 1月25日入会	 須藤 憲一 (千葉中央 RC) 不動産業 1月28日入会	 平山 利行 (館山 RC) 通信事業 2月2日入会	 福崎 隆一 (市川東 RC) 不動産鑑定士 2月8日入会

物故会員 (敬称略)



村田 進 (鴨川 RC)
逝去日: 2010年11月17日 (享年81歳)
入会日: 1990年7月
ロータリー歴
1998~1999 クラブ会長



渡辺 康 (船橋 RC)
逝去日: 2011年1月17日 (享年81歳)
入会日: 1970年9月
ロータリー歴
1982~1983 クラブ会長
2005年創立50周年実行委員長
米山功労者
マルチプル・ポールハリスフェロー
ベネファクター



谷口 寿雄 (野田東 RC)
逝去日: 2011年1月8日 (享年73歳)
入会日: 1985年8月
ロータリー歴
1989 ポールハリスフェロー
2004~2005 クラブ会長
社会奉仕委員長3年
米山功労者



鈴木 正毅 (木更津東 RC)
逝去日: 2011年1月23日 (享年57歳)
入会日: 1999年8月
ロータリー歴
2007 米山功労者
2010 クラブ副会長
2010 マルチプル・ポールハリスフェロー

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2011年1月分）

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	48	0	49	0	1
	市川東	100.00	3	42	1	40	1	-2
	市川南	71.10	3	17	1	17	1	0
	浦安	86.50	4	41	0	43	0	2
	市川シビック	81.90	4	38	0	37	0	-1
	浦安ベイ	79.30	3	21	0	21	0	0
第2分区	船橋	95.52	3	24	0	23	0	-1
	船橋西	91.21	4	48	4	46	4	-2
	鎌ヶ谷	86.36	3	25	2	25	2	0
	船橋東	95.24	3	31	5	31	5	0
	船橋南	94.50	4	25	2	24	2	-1
	船橋みなと	85.81	3	26	7	26	7	0
第3分区A	千葉	85.72	3	65	0	70	0	5
	新千葉	96.70	4	47	0	48	0	1
	千葉西	84.62	3	50	5	49	4	-1
	千葉中央	86.65	4	37	0	38	0	1
	千葉幕張	90.91	3	32	4	34	4	2
	千葉東	78.00	4	28	3	30	4	2
	千葉若潮	85.15	3	30	0	31	0	1
第3分区B	千葉南	89.48	4	37	4	39	4	2
	市原	92.42	3	43	3	44	3	1
	千葉港	77.78	4	29	0	29	0	0
	市原中央	88.68	3	50	1	52	1	2
	千葉北	77.27	3	22	1	22	1	0
	千葉緑	55.95	3	27	2	28	2	1
第4分区	木更津	84.44	3	41	3	45	4	4
	上総	76.38	4	19	0	18	0	-1
	富津	92.59	3	19	1	18	1	-1
	富津中央	87.89	3	22	0	21	0	-1
	木更津東	89.38	3	40	0	43	0	3
	君津	91.22	3	39	2	40	2	1
	袖ヶ浦	96.00	3	28	3	27	3	-1
	富津シティ	60.37	3	19	0	17	0	-2
第5分区	館山	85.07	3	56	4	54	3	-2
	鴨川	71.08	3	27	2	28	4	1
	勝浦	85.00	3	42	8	40	6	-2
	千倉	85.71	3	16	1	15	2	-1
	鋸南	92.30	3	13	1	13	1	0
第6分区	館山ベイ	65.22	3	24	0	23	0	-1
	茂原	86.29	4	58	2	60	2	2
第6分区	東金	82.66	3	25	0	25	0	0
	大原	89.55	4	15	1	14	1	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例会 数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	大多喜	74.97	3	13	1	12	1	-1
	成田空港南	98.40	3	40	0	42	0	2
	茂原東	86.11	3	28	3	24	3	-4
	茂原中央	85.00	3	22	2	23	2	1
	大網	75.56	3	29	1	30	1	1
	東金ビュー	69.00	3	26	1	29	1	3
第7分区	銚子	89.84	3	44	2	44	2	0
	旭	91.00	4	45	1	43	1	-2
	八日市場	86.00	3	44	2	46	2	2
第8分区	銚子東	85.08	3	33	0	32	0	-1
	佐原	83.24	4	45	0	48	0	3
	多古	88.89	3	19	0	17	0	-2
第9分区	小見川	90.47	3	23	0	21	0	-2
	佐原香取	83.30	3	26	0	26	0	0
	成田	82.37	4	58	0	61	0	3
第10分区	八街	90.71	3	39	1	39	1	0
	印西	79.01	3	28	0	27	0	-1
	白井	55.00	4	15	0	15	0	0
	富里	85.00	3	27	0	27	0	0
	成田コスモポリタン	71.03	4	60	0	63	0	3
	柏	77.20	3	44	9	43	9	-1
第11分区	我孫子	85.20	3	26	0	27	0	1
	柏西	77.29	4	51	3	55	3	4
	沼南	78.94	4	23	1	21	1	-2
	柏南	91.70	3	29	3	28	3	-1
	習志野	76.57	3	38	1	39	1	1
	八千代	87.75	4	46	0	47	0	1
第12分区	佐倉	74.36	3	13	2	13	2	0
	八千代中央	82.10	3	27	0	28	0	1
	四街道	92.77	3	22	3	23	4	1
	習志野中央	80.95	3	39	6	41	6	2
	佐倉中央	66.66	3	14	1	14	1	0
	松戸	89.90	3	48	0	53	0	5
第13分区	松戸東	82.50	4	53	0	53	0	0
	松戸北	89.20	3	40	0	37	0	-3
	松戸中央	75.79	4	41	2	38	2	-3
	松戸西	83.70	4	21	0	23	0	2
第13分区	野田	77.55	3	49	4	49	4	0
	流山	78.94	4	19	4	19	4	0
	野田東	81.25	3	32	0	32	0	0
	流山中央	75.00	3	23	2	23	2	0
野田セントラル	75.54	4	25	0	24	0	-1	

クラブ数	84RC	2010年7月1日	地区会員数	2,773人	当月平均出席率	84.44%
		2011年1月末日	地区会員数	2,796人	増減	+23
		2010年7月1日	地区女性会員数	128人	女性会員増減	+2
		2011年1月末日	地区女性会員数	130人		

ガバナー月信 Vol.8
 2月号の訂正
 12月末会員数
 富津RC 18人 大多喜RC 12人
 小見川RC 22人 習志野中央RC 41人
 2010年12月末地区会員数 2,788人 増減 15人

3月のロータリーレポート
84 円